



ファイト・シリーズ 使用ポイント

●メロン●

| 使用時期 | 使用方法 | 使用目的 |
|------|---|--|
| 育苗時 | <p>① 本葉展開1.5葉期頃から</p> <p>ファイト・オーツ + ファイト・カル</p> <p>各1000倍液を混用で10日おきに2~3回散布</p> <p>★窒素過多からくる徒長防止には…</p> <p>エレマックス 0-28-26 500倍液を散布</p> | <p>移植時の植傷み防止</p> <p>徒長防止</p> <p>毛細根の充実</p> |
| 定植時 | <p>②定植後に ファイト・オーツ 1000倍液にどぶ浸け</p> <p>または ファイト・メット 2000倍液を株元灌水</p> <p>③ 以降、着果枝開花頃まで</p> <p>ファイト・オーツ + ファイト・カル</p> <p>各1000倍液を混用で月2~3回葉面散布 (農薬混用可)</p> <p>★日照不良時(春先・梅雨時期)の生育不良に…</p> <p>ファイト・マジック 500~1000倍液で葉面散布</p> <p>④ ファイト・メット を交配前に1回、交配後に2回灌水(10日おき)</p> <p>* 反当り150gを水に溶かして液肥混入の要領で使用</p> | <p>しおれ防止</p> <p>活着促進</p> <p>花芽充実</p> <p>着果の安定</p> <p>玉伸び</p> |

さらに…

- ★しおれ症状が出た時にはA,Bの順序で処理
A【オーツ】、【カル】各1000倍液を混用散布 B【メット】を反当り150g灌水処理
- ★交配後から【オーツ】、【カル】の各1000倍散布(10日おき)は、糖度アップ、うるみ果防止に効果的です。

《使用上のお願い》

- ・【オーツ】、【カル】は殆どどの登録農薬との混用は可能です。
- ※ただし、【カル】には保湿浸透剤が入っておりますので、浸透性の展着剤と混用が出来ない農薬と混ぜて使うことは出来ません。あらかじめ、農薬のラベルの注意事項を確認のうえ使用してください。(アゾキシストロビン剤、クレソキシムメチル剤、ボスカリド剤等)
- ※また【カル】使用時は、無機銅剤や液肥、ホルモン剤の混用も避けてください。
- ・散布はなるべく午前中に行なってください。

植物の力を引き出す ファイトシリーズ



**★育苗・定植時の根張り促進・徒長防止に・・・
収量増加、品質向上に・・・**

ファイト・オーツ を1000倍液を葉面散布 (農薬との混用可)

酵母アミノ酸とキトサンオリゴ糖が、植物に『傷が付いた』や『病気になった』と勘違いさせ、植物が本来持っている力を引き出します。



★カルシウム欠乏・葉先枯れ予防に・・・

ファイト・カル を1000倍液を葉面散布 (農薬との混用可)

有機キレートカルシウム+保湿浸透剤+トレハロース配合で葉面からのカルシウムの吸収・移動が素早く行われます。

※浸透性展着剤の代わりに使えます。



★苦土欠乏・日照不足時は・・・

ファイト・マジック を1000倍液を葉面散布 (農薬との混用可)

吸収力の高いキレートマグネシウムとバランスよく配合された微量元素が、浸透剤の力を借りて葉からすばやく吸収。

※浸透性展着剤の代わりに使えます。



★徒長防止・未消化窒素の低減・耐病性の向上に・・・

エレマックス を1000倍液を葉面散布 (農薬との混用可)

高濃度で含まれる「亜リン酸」は非常に吸収性が高く、効率良く「リン酸」を供給し、未消化チッ素を消化させ病害への抵抗力を高めます。

★ **ファイト・マジック** との混用が効果的です。



★樹勢が弱い、しおれ等が発生する場合は・・・

ファイト・メット を反当り150gを灌水チューブで流し込み (顆粒タイプ)

「酵母由来のアミノ酸」や「キトサンオリゴ糖」そして「メチオニン」が、根を直接刺激して毛細根を充実し活力アップします。